

gTLDにおける削除済ドメイン名のための 「請戻猶予期間」(Redemption Grace Period) について

2003年10月8日

第2回ドメイン名ポリシー研究会

JPNICドメイン名事業部

入交尚子

<nao@nic.ad.jp>

<本日のおはなし>

1. 削除済ドメイン名のための「請戻猶予期間」とは
2. 「請戻猶予期間」導入の背景
3. 「請戻猶予期間」のしくみ
4. 各gTLDレジストリにおける導入状況
5. レジストラの対応
6. 今後の検討事項

1. 削除済ドメイン名のための「請戻猶予期間」 (Redemption Grace Period; RGP)とは

■ なに？

- 登録者の意図によらず削除されてしまったドメイン名を、他者に再登録される前に元の登録者が請戻しできる期間 (30日間)
- ICANNによって新たに制定されたセーフティネットのしくみ

■ 対象は？

全てのスポンサーなしgTLD:

.com / .net / .org / .biz / .info / .name / .pro

■ いつから？

2002年6月: ICANN理事会が導入を決定

2003年1月: .com/.netレジストリにおいて導入開始

2. 「請戻猶予期間」導入の背景

(1) 登録者の意思に反して、ドメイン名が削除されてしまうケースが発生

<原因>

- 登録者によるミス(登録更新をし損なう)
 - 登録者情報を更新していないため、もしくはISPを変更したために、登録更新料支払いに関する通知を受け取れない
 - 通知を受け取っていても見過ごしてしまう など
- その他
 - レジストラによる処理ミス
 - ドメイン名ハイジャッキング など

(2) 登録者の意図によらないドメイン名削除のもたらす影響

⇒登録者

- Web、Eメールが突然機能しなくなる
- 一旦他者に再登録されてしまったドメイン名を取り戻すのは非常に困難

⇒レジストラ

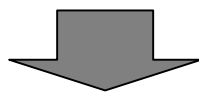
- ドメイン名を削除された顧客からの苦情や訴訟の脅迫
- レジストラの過失が認められた場合には、再登録されてしまったドメイン名を返還してもらうための諸手続きが発生

⇒レジストリ

- 登録者・レジストラによって紛争解決に巻き込まれる可能性
- 削除予定ドメイン名を狙って、複数のレジストラが同時に大量の登録申請を送りつける現象の要因に

(3) 解決策の検討

現行のプロセスを改善し、登録者の意図によらない
ドメイン名削除を防止する



「請求猶予期間」の導入

3. 「請求猶予期間」のしくみ

登録ドメイン名の有効期限が切れると...

レジストリがドメイン名を自動更新し、レジストラに対して
1年分の更新料を請求



※ .nameについては、レジストリ
による自動更新はなし

自動更新猶予期間(45日間)へ

レジストラは:

(1) 当期間内に登録者から
更新料の支払いを受ける

(2) 支払いを受けられない
場合はドメイン名を削除



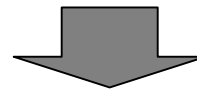
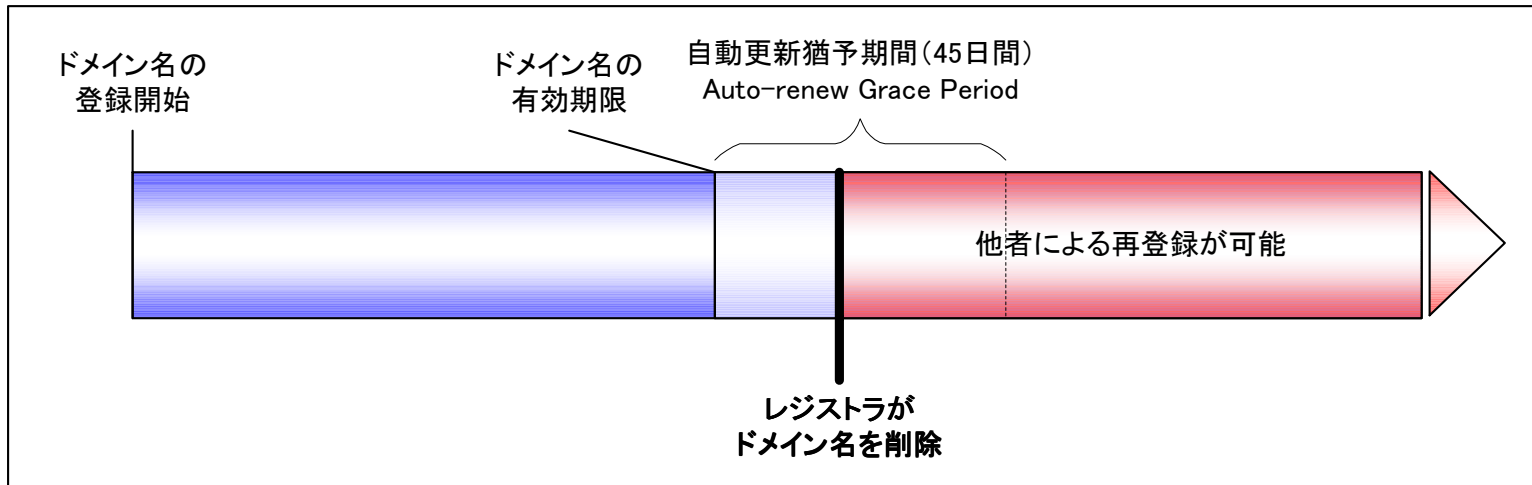
レジストリから更新料が返金される
(当期間内に削除した場合のみ)

「請戻猶予期間」は...

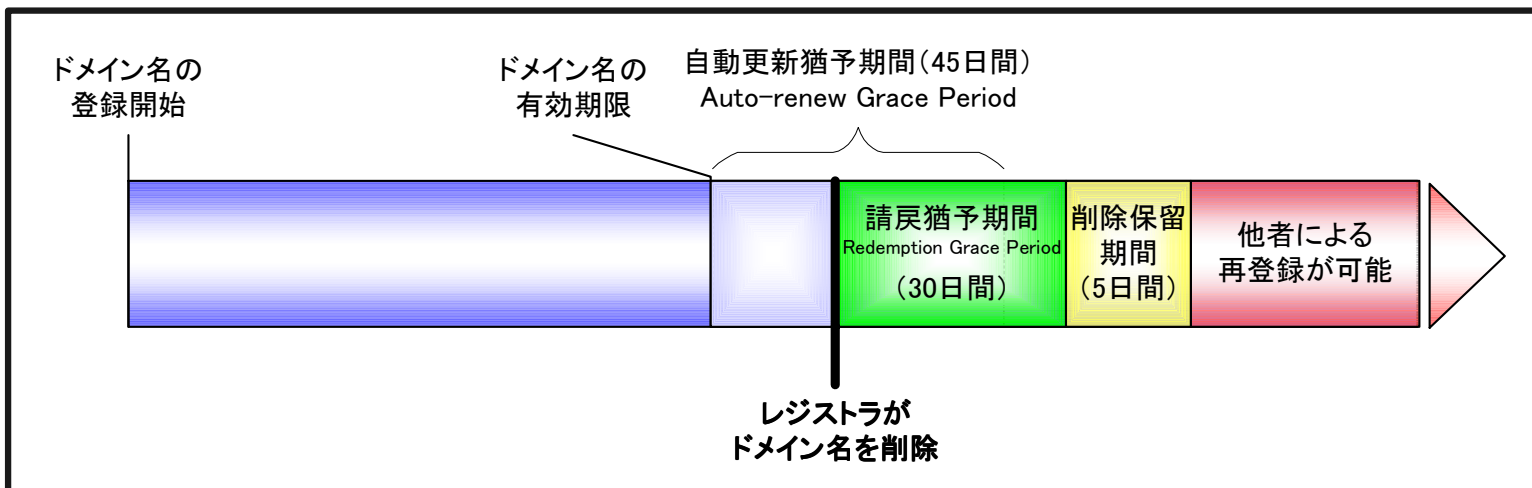
- これまで、自動更新猶予期間(45日間)外にドメイン名が削除された場合にのみ可能だった請戻しを、期間内・期間外に関係なく、すべての削除済ドメイン名に対して可能にする
(※唯一の例外は、初期登録後5日間の「登録猶予期間」)
- 従来の請戻可能期間を大幅に延長:
「5日間」→「30日間」

<A. 自動更新猶予期間(45日間)内の削除プロセス>

旧プロセス

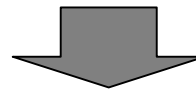
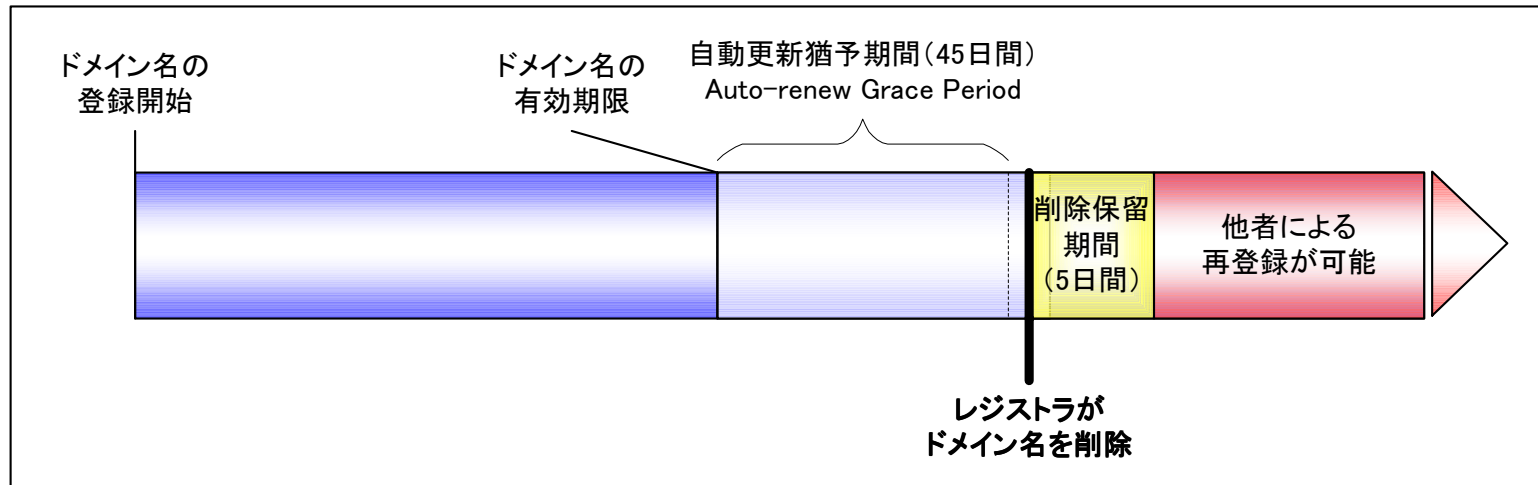


「請戻猶予期間」が導入されると、

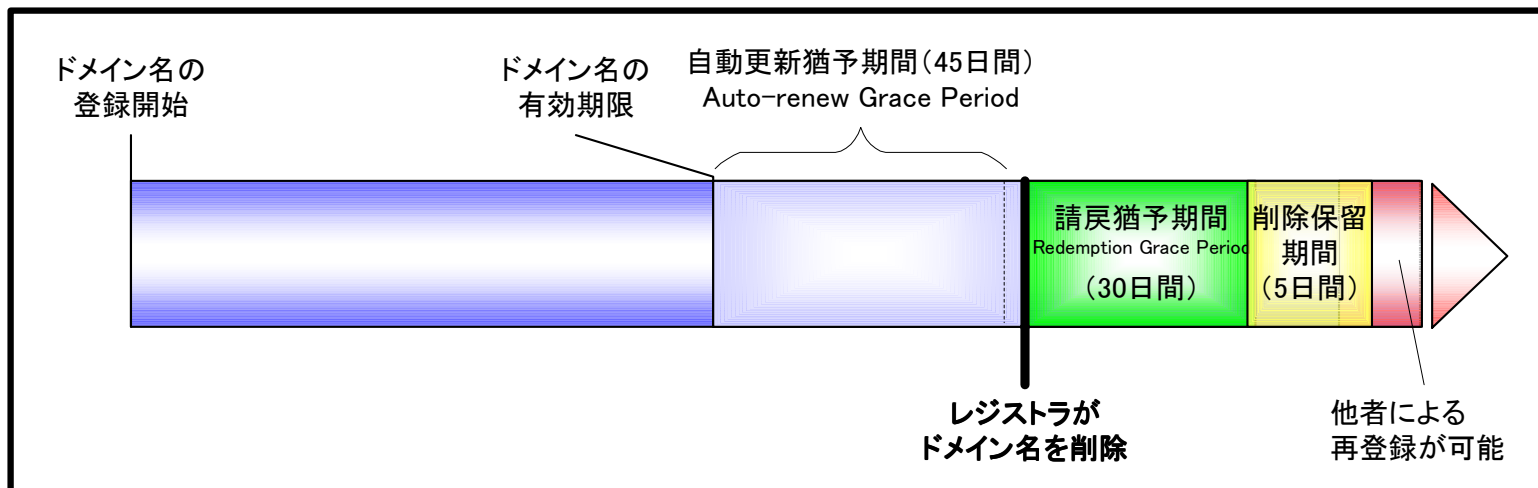


<B. 自動更新猶予期間(45日間)外の削除プロセス>

旧プロセス

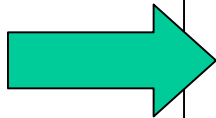


「請戻猶予期間」が導入されると、



「請求猶予期間」中のドメイン名のレジストリWHOIS表示:
(.comの場合)

Domain Name: EXAMPLE.COM
Registrar: ABC, INC.
Whois Server: whois.abc.com
Referral URL: http://www.abc.com
Name Server: NS1.ABC.COM
Name Server: NS2.ABC.COM
Name Server: NS3.ABC.COM
Status: REDEMPTIONPERIOD
Updated Date: 04-oct-2003
Creation Date: 22-aug-2002
Expiration Date: 22-aug-2003



4. 各gTLDレジストリにおける導入状況

- **.com / .net** ---- 2003年1月導入
- **.biz** ----- 2003年6月導入
- **.org** ----- 2003年6月暫定導入、8月正式導入
- **.info** ----- 2003年9月27日暫定導入??
- **.name** ----- 未定
- **.pro** ----- 未定

5. レジストラの対応

■ 「請戻猶予期間」の採用は義務？

「請戻猶予期間」はオプションなレジストリサービスとして導入されたもの。

⇒ レジストラは任意で採用できる

■ 削除されたドメイン名の請戻し方法は？

登録者は、「請戻猶予期間」内に登録先レジストラに申請

申請方法の事例：

- カスタマーサポートにEメールで連絡
- カスタマーサポートにウェブ上のフォーム、もしくは電話で連絡
- ウェブ上から専用フォームをダウンロードし、カスタマーサポートにファックス

6. 今後の検討事項

■ ICANNにおける「請戻猶予期間」実装案

「請戻猶予期間」は2段階に分けて導入：

<第1段階>

早急なセーフティネットの確立

<第2段階>

登録者がドメイン名の請戻しをする際に、申請先レジストラを自由に選択できるようにする

■ 今後のステップ

ICANNでは、第2段階の実現に向けての検討を開始予定

参考URL

- JPNIC Web:「請戻猶予期間」についての解説ページ
<<http://www.nic.ad.jp/ja/dom/gtld-policy/rgp.html>>